

ふれあい相談

娘は中学2年になってから学校に行かなくなりました。理由は「行きたくない」のみです。ただし試験のときだけは登校し、よい点数をとってきます。担任の先生に「広汎性発達障害ではないか。入学のときから人付き合いに執着しないから」と言われています。(郡山市・母親)

広汎性発達障害と言われて…

脳の広範な領域に何重もないことには参加しなかった発達的な障害を有するのり、空気を読めずに勝手と思を広汎性発達障害と言いまえる行動を示すので、集団がす。これは自閉症スペクトラムという自閉症の範囲の障らが積み重なって思春期の書を意味しますが、判別がところ所属する集団から撤退しても困難な非定型と呼ばれる子どもたちも含まれています。登校を促して定型のタイプでいたら、理

多くの非定型の子どもは知能が正常以上で学業成績もよく、障害に気付かれないことが多いように思われます。でも子細に観察しますと、一人でいることを好み、関心の

「非定型」なら、明らかに非定型のタイプでいたら、理を説いて登校を促してください。学校が自分にとって大切なところだと分かれば登校します。先生が学校の魅力を感じさせることも効果的です。公民館などで小集団のリーダーを体験することも有効です。方法は多様です。工夫して関わる必要があります。

回答者

学校心理士

臨床心理士

海野 和夫